

Roof



アスファルトシングル

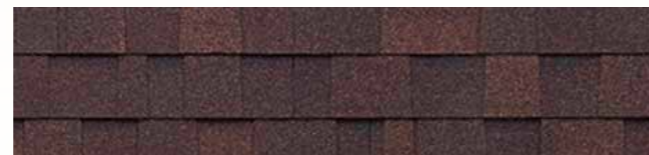
主としてガラス繊維を原料としたルーフィング原板にアスファルトを含浸・塗布し、表面に顔料等で、焼き付け塗装した比較的粒子の粗い鉱物質粒子を散着し、裏面に鉱物質細粒を散着した砂付きルーフィングを一定の形状に裁断した屋根葺材です。

軽量 耐震性能アップ	一般的な家の屋根(100㎡)で陶器瓦5t、新生瓦1.6tに対しアスファルトシングルはおよそ1.2t。軽量で地震による建物への負担が軽減します。
基材が水を吸わない 防水性アップ	アスファルトシングルは数ある屋根材の中でも抜群の防水性を備えています。基材の主成分がアスファルトであり、基本的に水を吸い込むことが無い上、自着性(セルフシーラン)の働きで優れた防水性を発揮します。
弾力性がある 静音性アップ	弾力性がある材料のため、雨音が他の屋根葺材と比較して静かです。
柔軟性がある 対クラック防止	柔軟性に優れ、他の屋根材に比べて、クラックが発生しづらい特徴を有しています。

Color Variation



No.1 ブラックII SA201



No.2 ブラウンII SA203

Roof



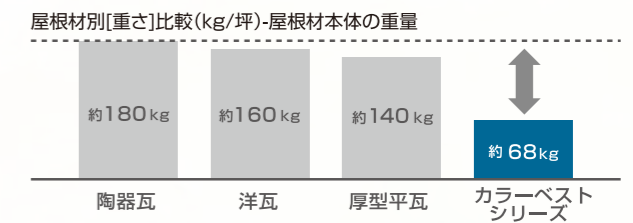
住宅屋根用化粧ストレート

どんな住まいにもマッチする、檜皮葺き調テクスチャーを採用。日本の住まいの最適な「軽さ」と「強さ」をもった屋根材です。

耐震性 地震の揺れを小さくする。

KMEW屋根材は、陶器瓦の1/2以下という軽さ

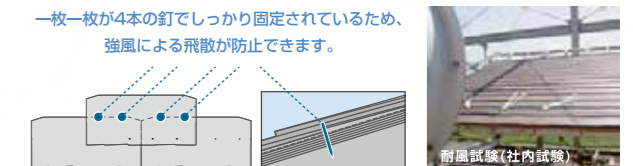
地震大国と呼ばれる日本の暮らしにおいて、住まいの耐震化は非常に重要な課題。一般的に建物の揺れを軽減するは、建物の重量を軽く、重心を低くすることが有効とされています。KMEW屋根材は全商品、重量が陶器瓦の1/2以下の「軽い屋根」。万一の地震にも暮らしの安心を守ります。



耐風性能 台風に強い。

全数釘止め工法で、強風でのズレや飛散を防ぎます

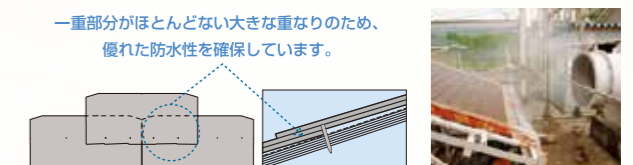
その形状や釘穴位置など、KMEW屋根材は耐風性を十分に考慮した設計。風の抵抗を効率よく逃がす設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。



防水性 優れた防水設計で、漏水を抑えます。

大雨からもしっかりガード。

KMEWの屋根材は屋根材プラス下葺材の2段階の防水設計を採用。カラーベストは屋根材の大きな重なり部分で雨水の浸入を防ぎ、残りの雨水の回り込みも下地の防水シートによって防止します。



Color Variation



No.1 ネオ・ブラック GK262



No.2 ココナッツ・ブラウン GK221P